

特別展関連事業 ● ふれあい教室

「鉄道模型をつくろう！」

日時 平成24年2月18日(土) 13:30~15:30  
 場所 城陽市歴史民俗資料館 工作室  
 講師 左近 則嗣氏  
 対象 小学校高学年以上  
 定員 18名 参加費 500円程度  
 申込 2月1日(水) 午前10時より電話または来館にて受付

かまぼこ版  
で鉄道模型  
の展示台を  
つくります!

特別展関連事業 ● 第71回文化財講演会

テーマ **奈良電開通の頃**  
 — パノラマ地図の時代

講師 宇治市歴史資料館 小嶋 正亮氏  
 日時 平成24年2月11日(土・祝)  
 13:30~15:00  
 場所 寺田コミュニティセンター 会議室

申込不要  
参加無料

手作りワークショップ⑤

「季節の料理をつくろう！」  
 — 恵方巻&飾り巻寿司 —

日時 平成24年1月29日(日)  
 13:00~16:00(受付12:30~)  
 場所 寺田コミュニティセンター  
 調理実習室  
 講師 資料館職員  
 対象 小学校高学年以上  
 定員 16名  
 参加費 500円程度  
 申込 電話または来館にて受付

手作りワークショップ⑥

「布のコサージュをつくろう！」

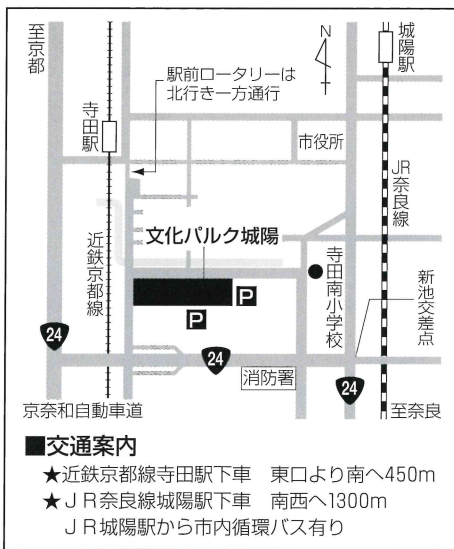
日時 平成24年3月4日(日)  
 13:30~16:00(受付13:00~)  
 場所 城陽市歴史民俗資料館  
 工作室  
 講師 資料館職員  
 対象 小学校高学年以上  
 定員 20名  
 参加費 300円程度  
 申込 2月11日(土) 午前10時より  
 電話または来館にて受付



勾玉をつくろう!

毎月第4土曜日は勾玉デー!!

1月28日・2月25日・3月24日  
 各日13:30~(15:30受付終了)  
 場所 城陽市歴史民俗資料館  
 工作室  
 対象 小学3年生以上  
 参加費 おとな 200円  
 こども 100円  
 申込不要



- 開館時間 午前10時~午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 休館日 月曜日(祝日祭日の場合は開館)  
 祝日祭日の翌日(土・日曜日祭日の場合は開館)  
 12月28日~1月4日
- 観覧料 おとな 200円(140円)  
 小・中学生 100円(70円)  
 <団体料金>おとな 160円(110円)  
 小・中学生 80円(50円)  
 ※団体は20名様以上  
 ※()内はプラネタリウムとの共通観覧の場合の資料館  
 観覧料  
 <次の方は観覧料が免除されます>  
 ★城陽市内在住の65歳以上の方  
 ★城陽市内在住の小・中学生  
 ★城陽市内在住の身体障害者手帳等をお持ちの方  
 ★城陽市外の小・中学校の団体観覧(但し、児童・生徒のみ)



資料館マスコット「ごりごりくん」

ごりごりくんは心優しい豪族ゴリラです。  
 「五里五里の里」の「ごり」とその語感からゴリラをキャラクター化したものです。  
 古墳・遺跡の多い城陽市の特徴から古墳時代を思わせる姿になっています。

五里ごり館通信

平成23年12月20日 第4号  
 (2011年)

五里ごり館

城陽市歴史民俗資料館(文化パルク城陽 西館4階)  
 〒610-0121 京都府城陽市寺田今堀1番地  
 TEL 0774-55-7611 FAX 0774-55-7612



平成23年度春季特別展

城陽を走った電車の話

— 奈良電から近鉄へ —

平成24年(2012年)

1月28日(土)~3月25日(日)

但し、1月30日、2月6・13・14・20・27日、3月5・12・19・21日は休館



写真提供 ① 近畿日本鉄道株式会社 ② 谷川一市氏



奈良電鉄と近鉄で駅員として勤務された  
 谷川一市さん

「昭和22年に奈良電に入社しました。鉄道員として一番大事なのはお客様です。定年になる大晦日の日、軽トラックが踏切で立ち往生し、そこに特急が接近してきました。急いで警報機を押し、軽トラックを押し踏切の外に出した直後、30m~50m手前で特急が停車しまし

た。事故を防ぐことができてよかったです。」



近鉄電車や駅舎の写真を多数撮影している  
 川川正徳さん

「鉄道全般が好きですが、近鉄は特に親しみがあります。移り変わる駅舎や車両を残しておきたいと思って撮り始めました。皆さんに秘蔵写真を楽しんでいただければ光栄です。」

模型を作った左近則嗣さん

「一番苦労したのは、車両の色の再現です。鉄道模型仲間の塗装屋さんにも協力してもらいました。この夏は顧問をしている中学校の美術工芸部で鉄道模型のレイアウトを制作しました。鉄道模型をきっかけに、モノを作る楽しさが伝わればうれしいです。」

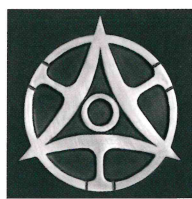


近鉄京都線限定観光PR車両のNゲージ模型

五里ごり館 開館カレンダー ●印は休館日	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7	5	6	7	8	9	10	11	4	5	6	7	8	9	10
	8	9	10	11	12	13	14	12	13	14	15	16	17	18	11	12	13	14	15	16	17
	15	16	17	18	19	20	21	19	20	21	22	23	24	25	18	19	20	21	22	23	24
	22	23	24	25	26	27	28	26	27	28	29	25	26	27	28	29	30	31			
29	30	31																			



# 奈良電気鉄道歴史双六



奈良電はむかし城陽を走っていた電車です。今は近鉄電車として地域のわたしたちになくはない路線として親しまれています。奈良電誕生から近鉄電車になるまでを双六で旅してみましよう。

	クハホ602	クハホ602	クハホ602	クハホ602
クハホ602	クハホ602	クハホ602	クハホ602	クハホ602
クハホ602	クハホ602	クハホ602	クハホ602	クハホ602
クハホ602	クハホ602	クハホ602	クハホ602	クハホ602
クハホ602	クハホ602	クハホ602	クハホ602	クハホ602

## 出発進行

大正8年(1919) 地方鉄道法ができた。よろこんでみんな奈良電の建設許可を申請する。 京阪電気鉄道中書島停留所を起点、大阪電気軌道奈良停留所付近を終点とする。



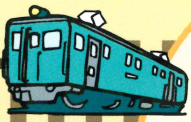
## とまれ

昭和3年(1928)11月3日 桃山御陵前〜西大寺間開通！ 桃山御陵前駅で開通式を挙げる。10年目にやっと列車が通った。みんなの眼に涙が浮かぶ。

昭和3年(1928)10月26日 桃山御陵前〜西大寺間で鉄道省の監査が始まる。10月30日 澱川橋梁 重量荷重試験を受け合格する。11月1日 公式試運転。

昭和3年(1928)9月 伏見の高架橋はほぼ完成。10月16日 澱川橋梁も完成。全重量18399トン 橋をタールグリーンに塗ってました。

乗務員になるための4ヶ月の大特訓が始まる。運転手と車掌見習い104名が大坂電車、京阪電鉄に訓練に行く。駅員は44名が新京阪鉄道で訓練。



大正11年(1922)7月 「関西電軌」と合併。11月16日 鉄道大臣より鉄道敷設免許を受ける。

昭和3年(1928)11月14日 遅れて京都〜桃山御陵前間も監査が終了。不具合がないかみんなドキドキする。

昭和28年(1953)9月25日 台風13号がやってくる。淀川が決壊。巨椋池干拓地が冠水。線路の下の土などが流出する。

昭和20年(1945)12月21日 丹波橋駅に連絡線を定し京阪線へ乗り入れする。

運輸部門が活動を始める。運輸規定を決める。ダイヤグラムを決める。

## とまれ

大正14年(1925)5月6日 奈良電気鉄道株式会社創立。新入社員として入社。

昭和3年(1928)11月15日 京都〜桃山御陵前間開通！ 京都・西大寺間全線34.5キロ普通68分 急行57分 1日の平均乗客と収入 18500円

昭和36年(1961)9月16日 第2室戸台風。電線の切断など70箇所。全線開通に4日間かかる。

昭和20年(1945)8月 終戦。占領政策下に入る。GHQ用の特別列車が1日1往復走る。大久保 狛田にもGHQが駐屯する。

電気部門が変電所を建て始める。設置場所 山田川・寺田・伏見 電気部門が信号機を設置し始める。

## 到着

昭和38年(1963)10月1日 奈良電鉄が近鉄電車へ吸収合併される。

近鉄電車に生まれ変わる。

※「こたごひ近鉄」と「西大寺」の握手をする。



昭和16年(1941)12月 太平洋戦争が始まる。奈良電も戦争のための物資輸送や人の輸送に使われる。

昭和3年(1928)4月 澱川橋梁の建設工事着工。鉄鋼材が足りないのので83%の1500トンアメリカベツレへム社に電報で発注する。

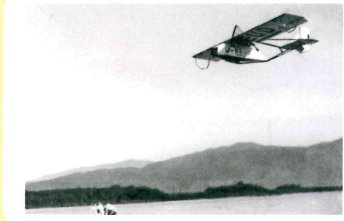
昭和7年(1932)11月 木津川グライダー場ができた。日曜にみんなで遊びに行く。



昭和4年(1929)7月 木津川水泳場をつくってみた。臨時の駅舎ができた。

※平泳ぎのまねをしてマウス進む。

昭和2年(1927)1月 線路をひくための土地を買い始める。少々路線変更。



昭和10年(1935)9月15日 寺田野球場ができた。

昭和11年(1936)9月20日 寺田ラグビー場ができた。

昭和15年(1940) 紀元2600年大輸送 橿原神宮にお参りに行く。1000万人が参拝する。運輸収入100万円を突破。

昭和3年(1928)4月 伏見支線(桃山御陵前駅)へは線路を高架橋か、御陵参道を陸橋にするか悩む。

※英語で「ハロー ウィアー ナラ テン。ワイ フォント トゥ パー チェイス スティールズ オフ コアカンパニー」という。

昭和2年(1927)3月 廃線になっていた旧国鉄奈良線の払い下げを申請した。現在の京都駅〜伏見駅区間。

昭和2年(1927)9月 小倉〜西大寺に線路を敷き始める。

工事I 向島あたりの大和街道沿い 巨椋池 東側800ヘクタール水深1〜4mを埋め立てる。



工事II 淀川に540フィートの橋梁を架ける事にする。橋脚のない桁桁橋で当時の東洋最大。

工事III 伏見支線(桃山御陵前駅)へは線路を高架橋か、御陵参道を陸橋にするか悩む。

※1回休む。

